

販売名：ビルトインアルカリ整水器 D01

クリンスイ 取扱説明書

このたびは「クリンスイ」をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。ご使用の前にこの説明書を必ずお読みいただき据付説明書、保証書とともに大切に保管してください。

1. 本器について…………… 1	10. 電極の自動洗浄…………… 13
2. 安全上の注意…………… 2	11. お手入れ…………… 13
3. 使用上の注意…………… 6	12. 定期的な点検…………… 14
4. 各部のなまえ…………… 7	13. 浄水カートリッジの性能…………… 15
5. ご使用になる前に…………… 9	14. 浄水カートリッジの交換…………… 16
6. 選べる水質モード…………… 9	15. 異常と思われたときは…………… 18
7. アルカリイオン水・浄水を使う…10	16. 定格・仕様…………… 21
8. 酸性水を使う…………… 11	17. 別売品について…………… 22
9. pHを測定する…………… 12	18. アフターサービスについて…………… 22

タカラスタンダード株式会社

〒536-8536 大阪市城東区鶴野東 1-2-1

1. 本器について

- 〈セット品番TJS-AL19〉は〈アルカリ整水器本体〉〈TJS-AL19水栓〉と〈浄水カートリッジ品番TJS-TC-U19〉のセットです。
 - クリンスイは独自の3重ろ過システムを搭載した高性能浄水カートリッジを使用しています。
 - 水に溶け込んでいる塩分(海水)、金属イオン類(鉛は除く)は除去できません。
また、硬水を軟水に変えることはできません。
 - 本器の常用使用圧力は0.07～0.35MPaです。
- 【アルカリイオン水の使用目的、または効果】**
- 本器は胃腸症状改善のためのアルカリイオン水を生成します。
「胃腸症状の改善」とは：胃もたれや胃の不快感をやわらげます。
胃腸の動きを助け、お通じを良好にします。
 - 本書では生成される水の名称として、「アルカリイオン水」・「酸性水」を使用しています。
これらはJIS T 2004(家庭用電解水生成器)で用いられる「アルカリ性電解水」・「酸性電解水」に相当します。

ご使用前に必ずお読みください。

2. 安全上の注意

ここに示した(安全上の)注意事項は、お守りいただかない場合、重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- 次の表示は、表示内容をお守りいただかず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 警告	誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
--	---

 注意	軽傷を負ったり、周辺の家財に損害を与える可能性のある内容を示します。
--	------------------------------------

- 次の絵表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	してはいけない『禁止』内容を表します。	 分解禁止	してはいけない『分解禁止』内容を表します。
---	---------------------	---	-----------------------

 接触禁止	してはいけない『接触禁止』内容を表します。	 指示	必ずしてほしい『指示』内容を表します。
---	-----------------------	---	---------------------

 水ぬれ禁止	本器を水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電によって感電や発火の可能性を示します。	 水場での使用禁止	本器を風呂、シャワー室で使用すると、漏電によって感電や発火の可能性を示します。
--	--	---	---

 ぬれ手禁止	本器をぬれた手で扱っていると感電する可能性を示します。	 電源プラグ抜く	使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示する内容を表します。
--	-----------------------------	--	------------------------------------

 火気禁止	外部の火気によって発火する可能性を示します。
---	------------------------



警告

(電源コード・電源プラグについて)

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コード・電源プラグが損傷するようなことはしない。 ・ステابل(□)などで固定する ・傷付ける ・加工する ・無理に曲げる ・ねじる ・引っ張る ・熱器具に近づける ・重いものを載せる ・束ねる ・挟み込むなどをしてしない。傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災の原因。 ※電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く。 ※電源コードや電源プラグの修理は、お買い上げの販売店またはタカラスタンドのフリーダイヤル ☎0120-557-910へ修理を依頼してください。 ● コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない。 たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。 ● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電、ショート、発火の原因になります。 ● 電源コードを引き出しのレールや扉に挟まない。 感電、ショート、火災の原因になります。 ● 交流 100V 以外の電源では使用しない。 火災、感電、故障の原因になります。
 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。 感電の原因になります。
 指示	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグはコンセントに根元まで差し込む。 差し込みが不十分だと、感電や発熱による火災の原因になります。 ● 電源プラグに付いたほこりなどは、取り除く。 電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良を起こし、火災の原因になります。 ※電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でほこりを拭き取る。 ● 動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはタカラスタンドのフリーダイヤル ☎0120-557-910に相談する。 感電や漏電、ショートなどによる発火の原因になります。
 電源プラグ抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。 感電の原因になります。
(分解禁止について)	
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 本器の改造、分解、修理は絶対にしない。 火災、感電、故障の原因になります。 修理は販売店またはタカラスタンドのフリーダイヤル ☎0120-557-910にご相談ください。
(水場での使用禁止について)	
 水場での使用禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴室など湿気の多い場所で使用しない。 漏電、感電、故障の原因になります。
(使用原水について)	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 水道水の水質基準に適合した水で使用する。 温泉水・井戸水など異物を多く含む水にはご使用になれません。 体調を損なうおそれがあります。



注意

(持病や体質について)	
	●腎疾患(腎不全やカリウム排泄障害など)の方はアルカリイオン水を飲用しない。
	●次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師に相談する。 ・持病のある方、身体の弱っている方あるいは身体に異常を感じている方。 ・医師の治療を受けている方、特に腎臓に障害のある方。
	●次の方は酸性水を使用する前に医師に相談する。 ・肌の弱い方。 ・アレルギー体質の方。
	●初めて飲用される方は、アルカリ1 (pH値の目安8.5) に設定し少量(コップ1~2杯) ずつ飲用してアルカリイオン水になれた後、体調に応じてpH値と量を増して飲用する。 ・初めから強いアルカリイオン水を飲んだり使用すると、体調を損なうおそれがあります。 ・アルカリイオン水の飲用量は、1日当たり500~1000mL程度を適量として使用ください。
(電源プラグについて)	
	●電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。 感電、ショート、発火の原因になります。
	●長期間(1週間以上) 使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 火災の原因になります。
(飲用・使用できない生成水や用途について)	
	●次のような水は飲まない。 ・酸性水 ・排水管から出る水 ・洗浄中の水 ・pH10以上の水 体調を損なうおそれがあります。
	●洗浄中やモードランプ点滅中は、吐水管から出る水は飲まない。 体調を損なうおそれがあります。
	●医薬品をアルカリイオン水で服用しない。 体調を損なうおそれがあります。
	●アルカリイオン水・酸性水・浄水を魚などの飼育水として使用しない。 環境が変わり、魚などが死ぬ原因になります。
	●アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器などは使用しない。 容器が変色したり、傷む原因になります。
	●酸性水がシンクに付着したまま長時間放置しない。 水道水で流してください。シンクが破損したり、傷む原因になります。
	●指定の電解補助剤(グリセロリン酸カルシウム) 以外のものは入れない。 体調を損なうおそれがあります。別売品(品番: ASK1000) をお使いください。
	●使い始めは本体内部の溜まり水を流してから使用する。 ・毎日の使い始めはモードランプが点滅から点灯に変わるまで通水してから使用する。 ・1日以上使わなかったときは、モードランプが点滅から点灯に変わっても、2分以上通水してから使用する
	(アルカリイオン水・浄水・酸性水の保存について)
	●アルカリイオン水・浄水・酸性水は生成後すみやかに使用する。 くみ置きする場合は、清潔な密閉容器に入れ冷蔵庫に保存して2日以内に使用する。 水の中の殺菌剤(カルキなど) が除去されているため、一般細菌が増えやすいので、長期間保存した水を飲んだり、使用すると体調を損なうおそれがあります。
(異常を感じたときは)	
	●アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられない場合は、使用を中止し医師に相談する。 体調を損なうおそれがあります。
	●酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、使用を中止し医師に相談する。 体調を損なうおそれがあります。



注意

(お手入れについて)	
	●本体およびアルカリ整水器専用水栓は水洗いしたり、水をかけたりしない。 漏電、感電、シンク内部への水のしみ込み、故障の原因になります。
	●添加筒の洗浄・乾燥には50℃以上の温水や食器洗い乾燥機などを使用しない。 変形により水漏れの原因になります。
(誤飲について)	
	●pH測定液や測定液の入った水は、子供の手の届くところに置かない。 誤って飲むおそれがあります。万一、飲み込んだと思われるとき、すぐに医師にご相談ください。
(pH測定液について)	
	●pH測定液は、アルコール類が含まれているので火気に近づけない。 火災の原因になります。
	●pH測定液や測定液の入った水は飲んだり、目に入れたりしない。 (特にお子様にはご注意ください) 体調を損なうおそれがあります。 必ずフタをして、子供の手の届かないところに保管してください。 万一、飲んだ場合は水を多量に飲み、目に入れた場合は十分に水洗いをし、医師に相談してください。
(pH測定について)	
	●設置後及び長期間(目安: 1週間以上) 使用しなかった場合は、通水して水漏れが無いことと、動作や表示に異常がないことを確認する。また、付属のpH測定液で必ずpH値を測定し、アルカリ3 (pH値の目安9.5) がpH10を超えていないことを確認してから使用する。 その後も定期的(1カ月に1回以上) に測定する。 体調を損なうおそれがあります。
(アルカリ整水器本体および付属配管について)	
	●配管部には、強い力や衝撃を加えない。 配管接続部のゆるみ、水漏れの原因になります。
	●ホースやケーブルを折り曲げたり、ねじったりしない。 水漏れや機器の故障の原因になります。
	●吐水管・排水管をふさいだり、ホースや他の器具を接続しない。 水漏れや機器の故障の原因になります。
	●シンクの下にあるアルカリ整水器本体、浄水カートリッジやホースに、熱いフライパンやヤカンなどを近づけない。 破損や水漏れの原因になります。
	●吐水管の出口は手でさわらない。 雑菌が繁殖する原因になります。
	●本器は、アルカリ整水器本体、アルカリ整水器専用水栓、浄水カートリッジおよび同梱の各部品をセットで使用する。 他の部品を使用すると火災、感電、水漏れの原因になります。
	●取り付けおよび移設は、お買上げの販売店またはタカラスタンダードのフリーダイヤル ☎0120-557-910へ依頼する。 設置に不備があると、火災、感電、水漏れの原因になります。
	●万が一使用している部材(メッキなど) に破損がある場合、破損した箇所には触らない。 けがをするおそれがあります。 破損がある場合は「タカラスタンダードのフリーダイヤル ☎0120-557-910」までご連絡ください。

3. 使用上の注意

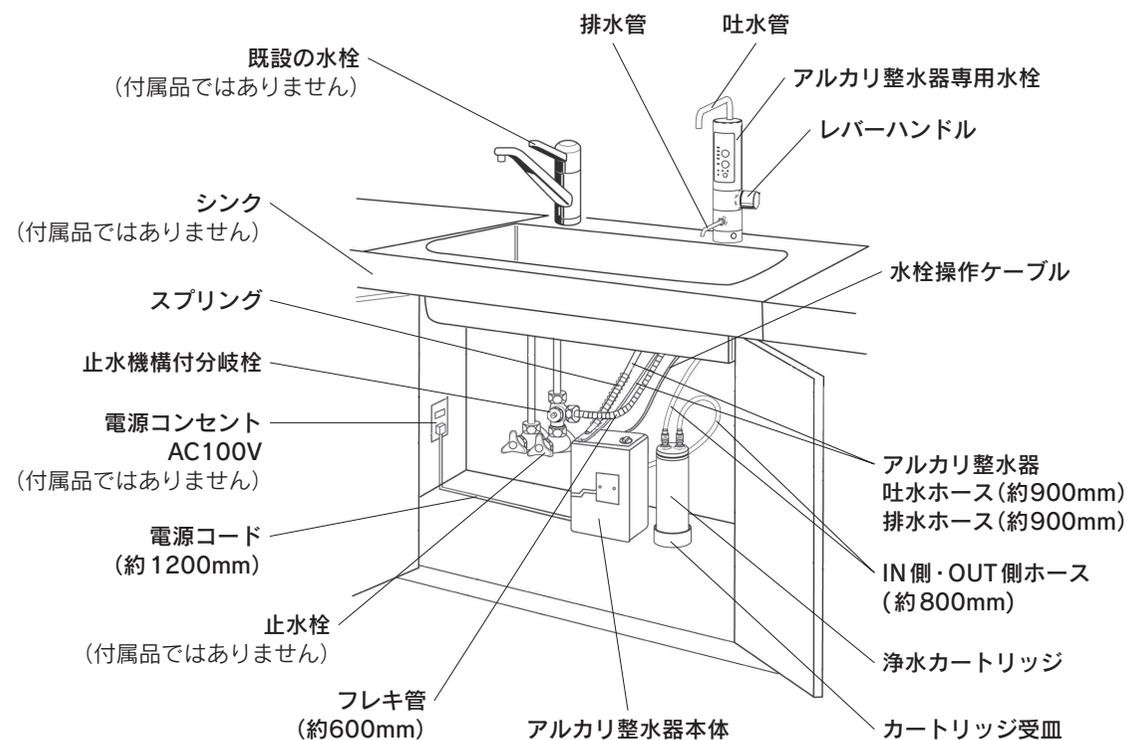
- 浄水カートリッジは必ず当社指定の品番の製品をご使用ください。
- 浄水カートリッジには35℃以上のお湯を通さないでください。
活性炭の機能が低下し、吸着した成分(においなど)が浄水中に出てくるおそれがあります。
- 水道水を長期間使用しなかった場合や赤水(濁り)が出ているときは、浄水カートリッジの寿命が短くなるためしばらく既設の水栓等で水道水を流してからご使用ください。
- 水圧の高い所で使用になる場合、使用時に音がすることがあります。
- 流量が多すぎると浄水カートリッジの満足な性能が得られない可能性があります。
水栓の浄水用レバーハンドルやシンク下の止水機構付分岐栓などで流量を絞ってください。
- 水道水の硬度が高い地域※で使用するときは、毎日使い始めに約1分間酸性水を通水してください。
吐水管や水路にカルシウムが付着し水の出が悪くなる原因になります。
※硬度の高い地域：石けんの泡立ちが悪かったり、ヤカンや鍋に白いもの(カルシウム)が付着します。
- 海水などの塩分を含んだ井戸水(海岸近くの井戸水)は通水しないでください。
- 次のような水は通水しないでください。故障や浄水カートリッジ目詰まりの原因になります。
・濁りのひどい水 ・塩分を含んだ水 ・赤さびの多い水
- 水の出口(吐水口・排水口)を、ホースなどで延長しないでください。故障の原因になります。
- 本体を倒した状態で使用しないでください。故障の原因になります。
- 排水口をふさいで使用しないでください。故障の原因になります。
- アルカリ整水器や配管部、浄水カートリッジは、凍結させないでください。破損・水漏れ・故障の原因になります。
・本器は寒冷地仕様ではありません。
・アルカリ整水器および配管部が凍結したときは、止水栓を閉めて販売店に点検を依頼してください。
- 本製品は日本国の法規・規格に基づき、生産・販売しているもので、日本国外で使用する場合、当該国における法規・規格に適さない可能性があります。

お使いになる方へのおことわり

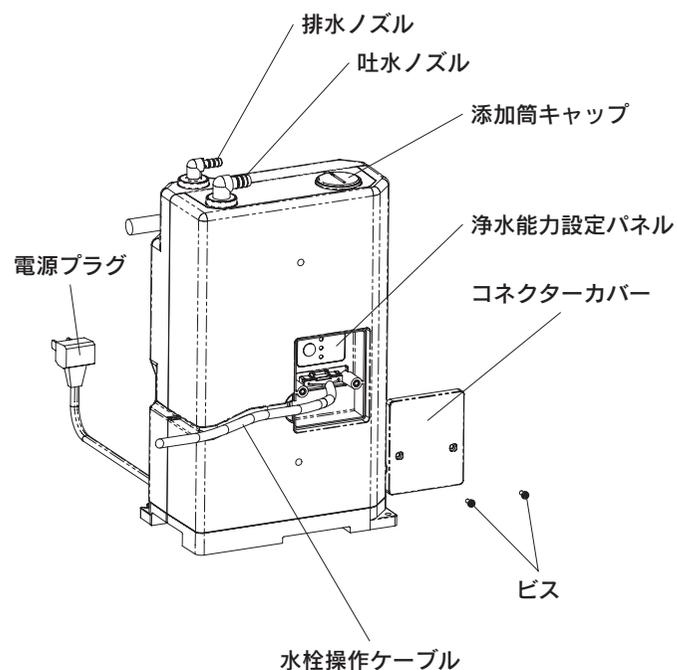
- この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いることを意図していない。
- この機器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

4. 各部のなまえ

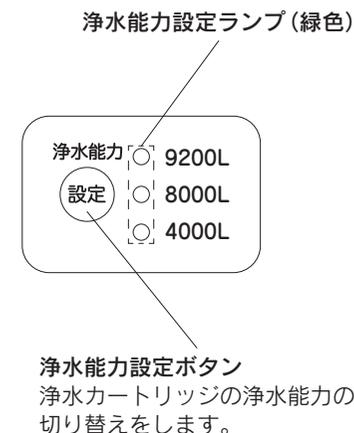
■取付例



<アルカリ整水器本体>



(浄水能力設定パネル)



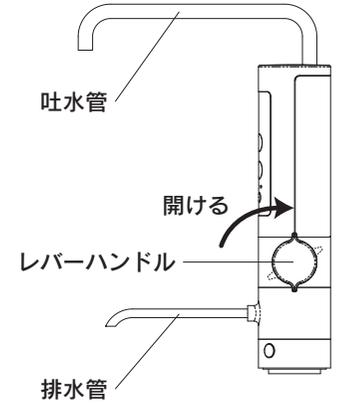
5. ご使用になる前に

はじめて通水する場合、必ず実行してください。

本体の電源コードが電源コンセントに差し込まれていることを確認ください。

① 本体内の水を排出します。

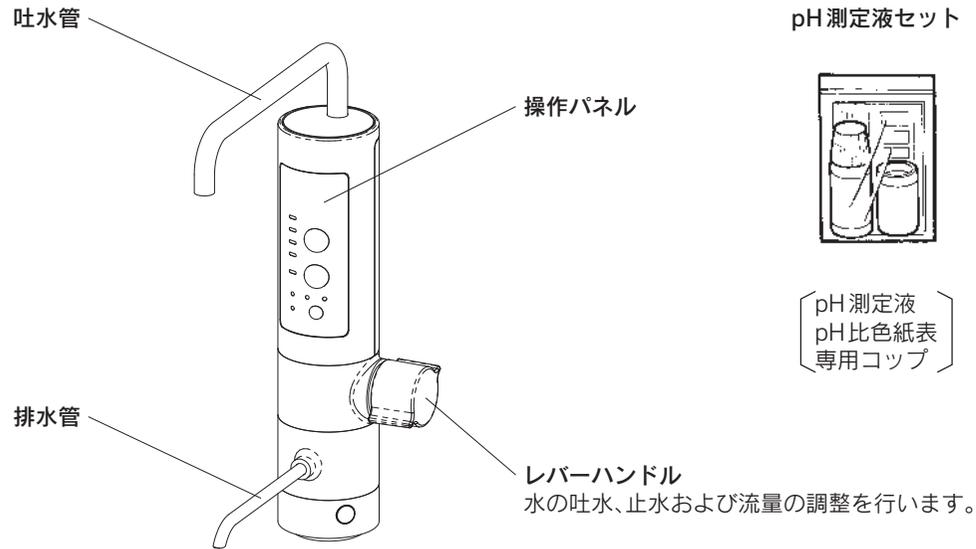
レバーハンドルを開くと、モードランプの「浄水」が点滅して吐水管・排水管から自動的に約2.7Lの捨て水を行います。モードランプの「浄水」が点灯に変わり、排水管の流水が止まります。



② そのまま「浄水」モードで更に約2分間放水します。

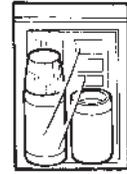
浄水カートリッジおよび本体内の空気を抜きます。
 ●各接続部から水漏れがないことを確認ください。
 ●モードを「アルカリ」に切り替えて、排水管からも水が出ることを確認ください。

<アルカリ整水器専用水栓>



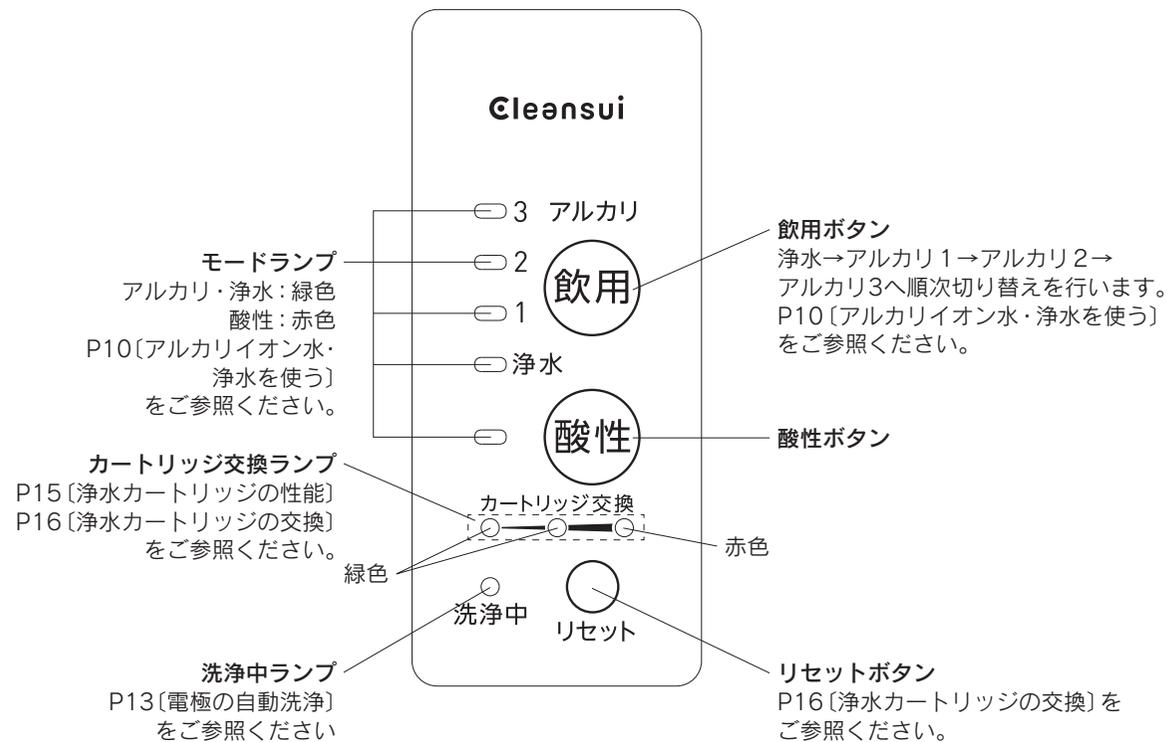
<付属品>

pH測定液セット



pH測定液
pH比色紙表
専用コップ

<操作パネル>



6. 選べる水質モード

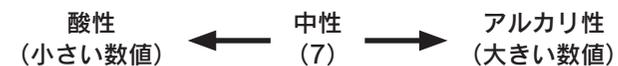
●用途に合わせて上手にお使いください。

水質	用途	お知らせ	pH値の目安
アルカリ3	日常飲用、コーヒー、お茶、汁物などに。	飲み始めはアルカリ1 (pH値の目安8.5) に設定し、コップ1~2杯程度から始めてください。	9~10未満
アルカリ2	飲み慣れ、お米を炊くときなどに。		8.5~9.5
アルカリ1	飲み始めに。		8~9
浄水	薬の服用、ミルク、飲用などに。	浄水カートリッジによりろ過された水です。電気分解はされていません。	—
酸性水	洗顔に。	直接飲用はしないでください。	5~6.5

- 各イオン水のpH値は流量や水質(水の中に溶け込んでいる炭酸ガスや各種成分)などの影響により、上記「pH値の目安」の範囲内に入らないことがあります。
- 「アルカリイオン水」でご飯を炊くと、米のでんぷん質がアルカリ性によりほぐれやすくなり、柔らかめに炊きあがることがあります。また、「アルカリイオン水」で炊いたご飯を保温しておくと、お米の中の糖分とアミノ酸が熱で反応して黄色くなる場合があります。アルカリモードを下げるか、浄水を使用してください。

●水のpHとは

水中の水素イオンの量を表し、水がアルカリ性が酸性かを表す指標です。



7. アルカリイオン水・浄水を使う



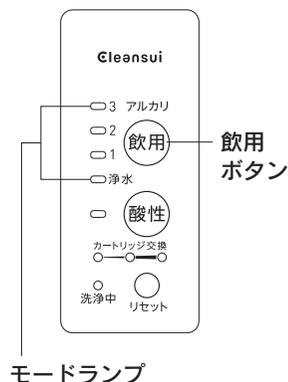
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 次のような水は飲まない。 体調を損なうおそれがあります。 ・酸性水 ・排水管から出る水 ・洗浄中の水 ・pH10以上の水
	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗浄中ランプやモード点滅中は、吐水口から出る水は飲まない。 体調を損なうおそれがあります。

① 飲用 ボタンを押し好みのモードに合わせます。

- 飲用 ボタンを押すと「ピッ」と音がして、選択したモードランプが点灯します。
- 飲用 ボタンを押すごとに「ピッ」と音がして、「浄水」→「アルカリ1」→「アルカリ2」→「アルカリ3」の順に切り替わります。

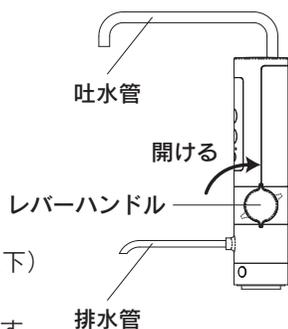
お願い

- 水道工事を行った直後や、赤水の出ているときは、しばらく既設の水栓で水を十分に流してからご使用ください。
(浄水カートリッジが目詰まりする可能性があります)



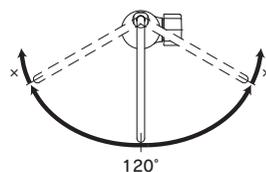
② レバーハンドルを開きます。

- 選択しているモードランプが点滅から点灯に変わると、使用できます。
本体内の滞留水を流し終えるまでモードランプが点滅します。
(ご使用の間隔あるいは流量によって点滅の時間は異なります)
- ①で選択したモードの水は、吐水管より出ます。
排水管から排水が出ます。(排水管から出る水は飲まないでください)
- 「浄水」を使用している間は、排水管から水は出ません。
- 水圧の変化により流量が低下(吐水管と排水管の水量の合計が毎分約0.8L以下)すると、選択しているモードランプが点滅し、電気分解を停止します。
このような状態が何度も起きようでしたら浄水カートリッジが目詰まりしています。
タカラスタANDARDへお問い合わせください。
- 止水後30分未満に再度使用する場合は、前に使用されていたモードが継続されます。



△ 注意

- 本水栓は回転角度を120度に制限しています。左右へ60度以上回転させないでください。
回転規制機構が破損するおそれがあります。
水栓本体の固定がゆるんで、水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。



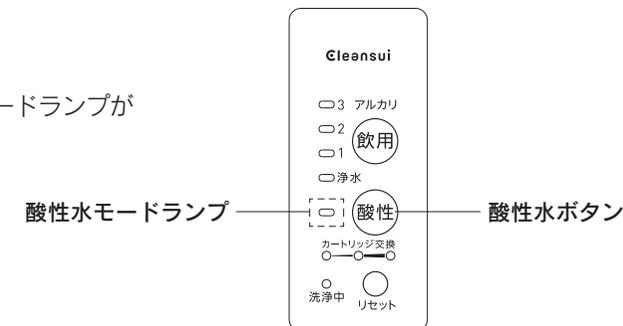
③ レバーハンドルを閉じます。

- 水を止めると約30分後に全てのランプが消灯します。(パワーオフモード)
ただし、カートリッジ交換ランプの(赤色)が点灯している場合は消えません。
パワーオフモードは、操作パネル上のボタンを再度押すか、通水すると解除されます。

8. 酸性水を使う

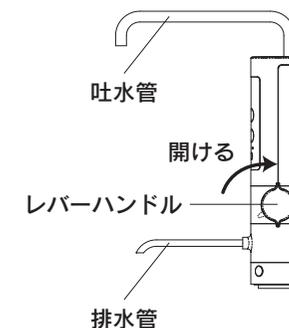
① 酸性 ボタンを押します。

- 酸性 ボタンを押すと「ピッ」と音がして、酸性水モードランプが点灯します。



② レバーハンドルを開きます。

- 誤って飲まないように警告音が「ピッピッ、ピッピッ」と鳴り続けます。
- 吐水管から出る「酸性水」をご使用ください。
排水管からアルカリイオン水が出ますが、pH値が高いため使用できません。



③ レバーハンドルを閉じます。

- 水を止めると、約30分後に全てのランプが消灯します。(パワーオフモード)
ただし、カートリッジ交換ランプの(赤色)が点灯している場合は消えません。
パワーオフモードは、操作パネル上のボタンを再度押すか、通水すると解除されます。

酸性水警告ブザーについて

● 「酸性水」をご使用の場合は、誤飲防止のため「ピッピッ、ピッピッ」と警告音が鳴り続けます。

- 警告音を止める……………アルカリ整水器専用水栓のレバーハンドルを閉めて、本器に通水しないで
酸性 ボタンを「ピッ」と鳴るまで押す。(約3秒間)
- 再度、警告音を鳴らす……………アルカリ整水器専用水栓のレバーハンドルを閉めて、本器に通水しないで
酸性 ボタンを「ピッ」と鳴るまで押す。(約3秒間)

9. pHを測定する



注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● pH測定液や測定液の入った水は飲んだり、目に入れたりしない。 (特にお子様にはご注意ください) 体調を損なうおそれがあります。 ・もし誤って飲んだ場合は、水を多量に飲み医師に相談してください。 ・もし誤って目に入れた場合は、十分に水洗いをして医師に相談してください。 ・必ずふたをして、乳幼児の手の届かない冷暗所に保存する。
 火気禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● pH測定液は、アルコール類が含まれているので火気に近づけない。 火災の原因になります。

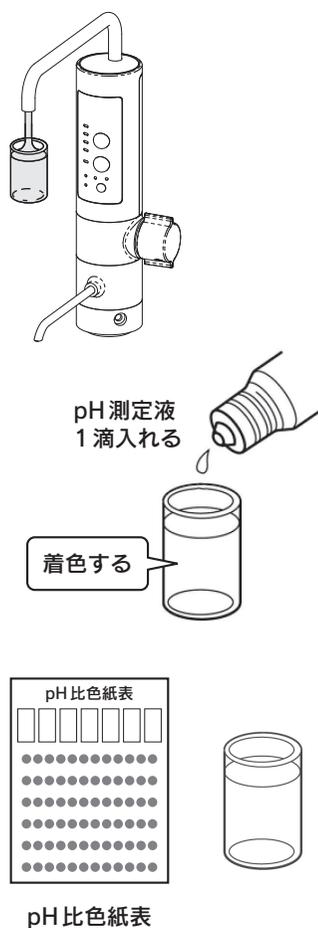
- 設置後および長期間(目安: 1週間以上) 使用しなかった場合は、付属のpH測定液で必ずpH値を測定しアルカリ3 (pH値の目安9.5) がpH10を超えていないことを確認してから使用します。その後も定期的(1カ月に1回以上)に測定してください。

① 飲用ボタンを押して「アルカリ3」に切り替え、モードランプが点灯してから10秒以上流したアルカリイオン水を専用コップの目盛りまで入れます。

② アルカリイオン水にpH測定液を1滴加えて、コップを軽く振ります。
こぼさないように注意してください

③ 着色した水の色とpH比色紙表の色を比較し同じ色の数値がアルカリイオン水のpHです。

- 地域によって地下水を水源としている水道水を使用されている場合、水道水中に炭酸が多く含まれることがあります。この炭酸の影響で選定したpH値とpH測定液のpH値が合わないことがあります。炭酸が含まれているかどうかの確認は、19ページの「アルカリイオン水」がpH測定液テストをしても、青色や紺色にならない」の原因と処置を参照ください。
- 水質によってアルカリイオン水のpH値が上がらない場合があります。そのときは以下のいずれかの処置をします。
 - ・レバーハンドルで吐水量を減らす。
 - ・別売品の電解補助剤(グリセリン酸カルシウム)を添加する。
- pH値が高い場合は以下の処置をします。
 - ・弱いアルカリモードに切り替える。
 - ・浄水を混ぜて使う。



【お願い】

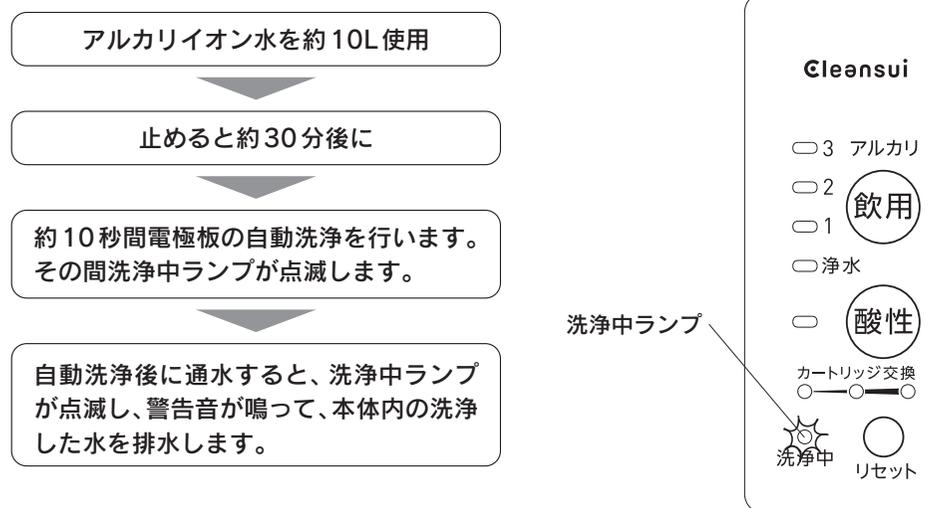
- ・時間が経過するとpH測定液を入れたアルカリイオン水の色が変化します。時間を置かずpH比色紙表と比較してください。
- ・pH測定液の原液を捨てるときは、水で薄めて下水道に流してください。
- ・pH測定液やpH比色紙表は日光にあてると変色しますので、暗いところに保存してください

10. 電極の自動洗浄

「アルカリイオン水」の生成を続けると、電極板にカルシウムが付着して、十分な性能が得られない場合があります。

本器は「アルカリイオン水」の総通水量が約10Lごとに、水を止めると約30分後電極板の洗浄を約10秒間自動的に行います。

電極板の洗浄中は「洗浄中ランプ」が点滅してお知らせします。



- 本体内の電解槽の寿命は約900時間です。(電極に通電した時間) ただし、使用状況や水質により寿命は異なります。

11. お手入れ

製品についた汚れを放置しておく、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にご使用いただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 吐水口のお手入れは、清潔な柔らかい歯ブラシなどで行ってください。
- 柔らかい布で水拭きして、固く絞った布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて汚れを拭き取った後、水拭きして、固く絞った布で洗剤を拭き取ってください。
- 別売品の「電解槽洗浄カートリッジ」で1年に1回程度の洗浄をおすすめします。

△注意

次のものは使用しないでください。変色や傷みの原因となり、水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。

- 酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
- ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコールなどの溶剤や油類
- 磨き粉を含む洗剤
- ナイロンたわしなど

12. 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検してください。

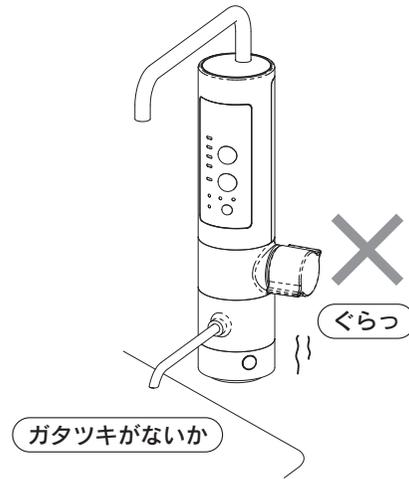
■電源プラグは容易に離脱しないように接続されていることを確認して使用してください。
漏電、感電、火災の原因になります。

■しばらく使用しなかった機器を使用するときは、正常かつ、安全に作動することを確認して使用ください。

■モードボタン、モードランプなどが正常に作動するか確認して使用してください。

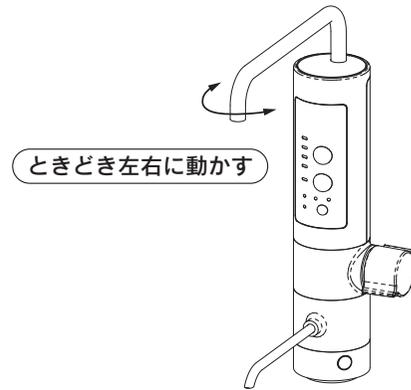
■カートリッジ交換ランプ(赤色)が点灯したら、浄水カートリッジを交換してください。

■電解補助剤を使用される場合は、1週間に一度は添加筒セット(カルシウムキャップ、カルシウムケース)を洗浄してください。添加筒セットが不衛生になると、カビが発生するおそれがあります。



■水栓のガタツキ(1カ月に1回程度)

水栓のガタツキがないか確認してください。
ガタついたまま使用すると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

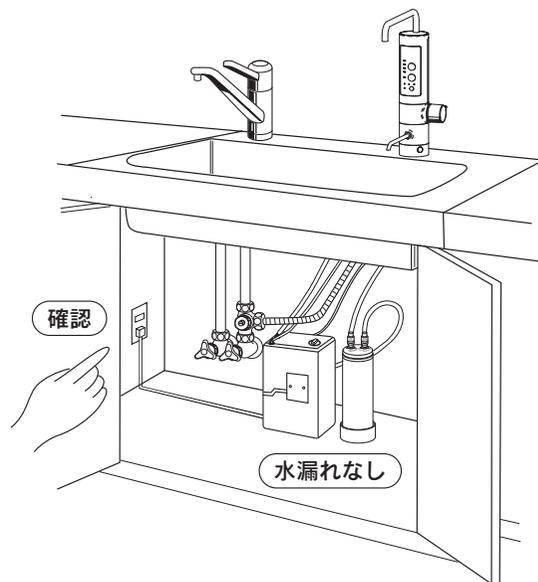


■吐水管・排水管の回転(1カ月に1回程度)

ときどき吐水や排水管を左右に動かしてください。
吐水管を長期間回転させずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。

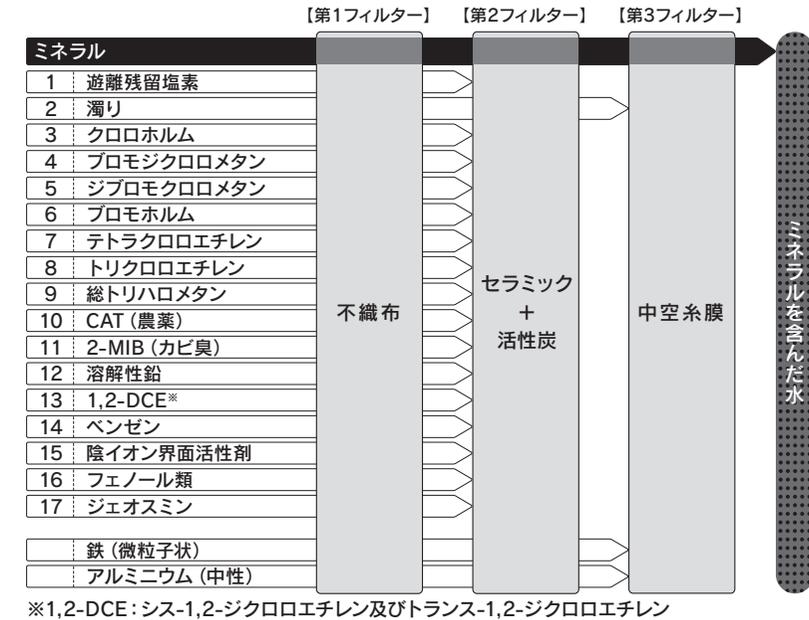
■配管まわりの水漏れ(1カ月に1回程度)

配管まわりの水漏れがないか確認してください。
劣化・摩擦などで部品が破損し、水漏れして家財などを濡らすおそれがあります。

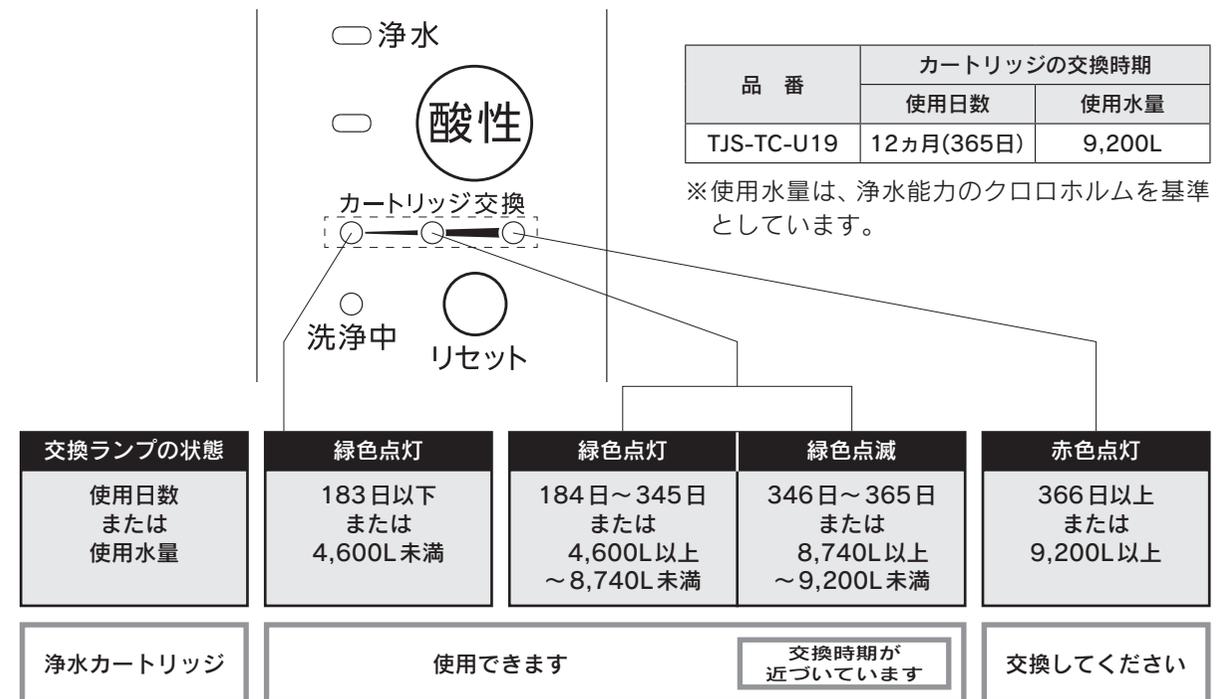


13. 浄水カートリッジの性能

●浄水カートリッジのろ過性能



●浄水カートリッジの使用日数または使用水量のいずれかにより、カートリッジ交換ランプの点灯・点滅状態で使用状況をお知らせします。

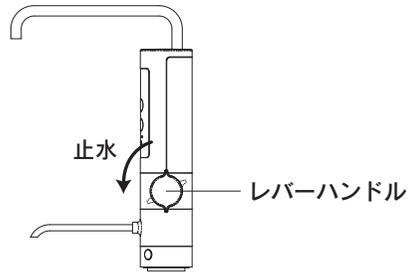


※緑色の点灯および点滅は、止水後約30分経過すると消灯(パワーオフモード)します。
赤色の点灯は、点灯すると常時点灯しています。カートリッジ交換ランプの赤色が点灯したら、浄水カートリッジを交換してください。

14. 浄水カートリッジの交換

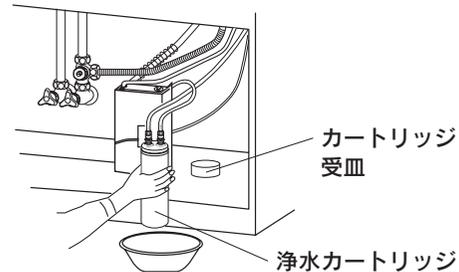
① アルカリ整水器専用水栓のレバーハンドルを閉じます。

※水が出なくなったことを確認し、交換作業を行ってください。



② 浄水カートリッジをカートリッジ受皿より外し、手前に引き出します。

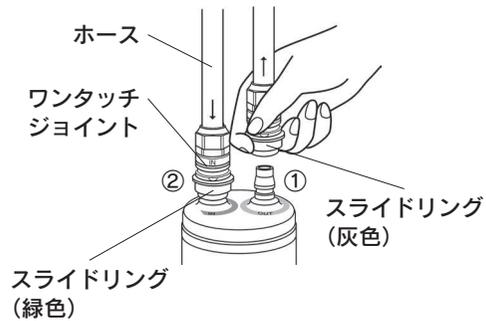
※わずかに水漏れする場合がありますので、事前に洗面器もしくはタオルを置いてください。



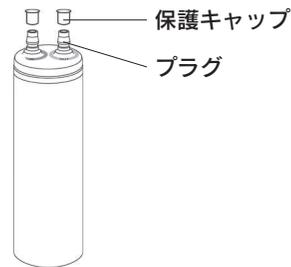
③ スライドリング(灰色)に指をかけ引き上げワンタッチジョイントを浄水カートリッジより取り外します。

同様に、スライドリング(緑色)のワンタッチジョイントも取り外します。

※取り外しは灰色(①)→緑色(②)の順番をお守りください。



④ 新しい交換用浄水カートリッジのプラグ先端の保護キャップを外します。(2個)



⑤ ワンタッチジョイントを接続します。

新しい浄水カートリッジの緑色、灰色のシールとスライドリングの色を合わせて接続します。

※接続は緑色(③)→灰色(④)の順番をお守りください。

※浄水カートリッジ交換後は、ホースの折れや曲がりがないか確認してください。



△注意

スライドリングを上引き上げたままワンタッチジョイントを垂直に、プラグに合わせてしっかり押し込みます。いちばん奥まで差し込まれているか、正しく接続されているか、再度確認してください。

⑥ ホースが折れ曲がったり、ねじれないようにカートリッジ受皿に戻します。

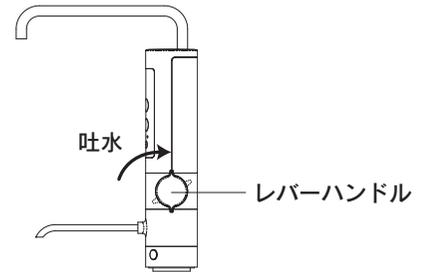


⑦ アルカリ整水器専用水栓のレバーハンドルを開き浄水で約2分間放流してください。

その際、接続部から水漏れがないことを確認してください。

※水圧の極端に低い所では、浄水カートリッジ交換後、水が出にくい場合があります。

その場合、放流(約10分間)してください。水がよく出るようになります。

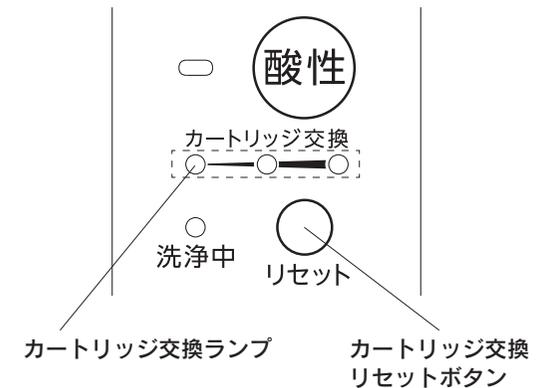


⑧ アルカリ整水器専用水栓のレバーハンドルを閉じてカートリッジ交換リセットボタンを3秒以上押します。

● 止水状態で作業してください。

● 受付ブザーが「ピッ」と鳴り、カートリッジ交換ランプ(緑色)が5秒間点滅し、緑色の点灯に変わります。

● 放流するとモードランプが点滅し、吐水管と排水管から2.7Lの捨て水を行った後、モードランプが点灯に変わります。



⑨ カートリッジ交換ランプの緑色の点灯を確認してください。これで終了です。

●使用済みの浄水カートリッジ廃棄方法について

浄水カートリッジは、お住まいの自治体の区分に従って捨ててください。

浄水カートリッジは以下の物で構成されています。

外容器：プラスチック 活性炭：炭 中空糸膜：プラスチック

《こんなとき、浄水カートリッジの目詰まりが早くなることがあります》

- ・給水設備が汚れているとき
- ・水道工事などで一時的に水道水が汚れているとき
- ・家屋内の配管が老朽化しているとき
- ・新しい配管で配管内のフラッシングが不足しているとき

15. 異常と思われたときは

本器には、ご使用中の異常をモードランプの点灯・点滅を利用して、お知らせする機能があります。

モードランプの点灯・点滅パターン	ブザー音	考えられる原因と処置
アルカリ (飲用) 浄水 アルカリ3・・・点滅 アルカリ2・・・点灯 アルカリ1・・・点灯 浄水・・・・・・点灯	「ピーーーー」と鳴り続ける	●本体内部で水漏れが発生しています。 ⇒アルカリ整水器専用水栓のレバーハンドルを閉じ、電源プラグを抜き、タカラスタンダードに修理を依頼してください。 ・ブザーは電源コードを抜くまで鳴り続けます。
アルカリ (飲用) 浄水 アルカリ3・・・点灯 アルカリ2・・・点滅 アルカリ1・・・点灯 浄水・・・・・・点灯	「ピーツ、ピーツ、」と鳴る	●電気の通りやすい水です。 ⇒しばらく浄水にして水を流してから再度、ご使用ください。 以上の処置を行っても復帰しない場合は、タカラスタンダードにお問い合わせください。 ・異常表示は約10秒間行います。その後、浄水モードランプが点灯します。「浄水」はご利用いただけます。
アルカリ (飲用) 浄水 アルカリ3・・・点灯 アルカリ2・・・点灯 アルカリ1・・・点滅 浄水・・・・・・点灯	「ピーツ、ピーツ、」と鳴る	●電気分解のしづらい水です。 ⇒別売品の電解補助剤を添加してください。以上の処置を行っても復帰しない場合は、タカラスタンダードにお問い合わせください。 ・異常表示は約10秒間行います。その後、浄水モードランプが点灯します。「浄水」はご利用いただけます。
アルカリ (飲用) 浄水 アルカリ3・・・点灯 アルカリ2・・・点灯 アルカリ1・・・点灯 浄水・・・・・・点滅	「ピーツ、ピーツ、」と鳴る	●本体内部の温度が異常上昇したときで、安全装置が作動し、「アルカリイオン水」・「酸性水」の生成を停止します。 ⇒アルカリ整水器専用水栓のレバーハンドルを閉じ、しばらくお待ちになりますと、ご使用いただけます。 ・異常表示は約10秒間行います。その後、浄水モードランプが点灯します。「浄水」はご利用いただけます。
操作パネルランプが全消灯	「ピーーーー」と鳴り続ける	●交流100V以外の電源に接続されています。機器の保護のため停止します。 ⇒電源プラグをコンセントから抜き、タカラスタンダードにお問い合わせください。 コンセントの電圧確認が必要です。 ・ブザーは電源コードを抜くまで鳴り続けます。

※○の場合は点灯。☀️の場合は点滅。

修理を依頼される前に次の対応をしてください。

	現象	考えられる原因と対応	参照ページ
表示について	操作パネルのランプが点灯せず、ブザーが鳴り続ける。	●交流100V以外の電源に接続されています。 ⇒電源プラグをコンセントから抜き、コンセントの電圧を確認してください。	—
	操作パネルのランプが全く点灯しない。	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ⇒電源プラグを根元まで差し込んでください。	P7
		●水栓操作ケーブルがコネクターから抜けていませんか。 ⇒水栓操作ケーブルを根元まで差し込んでください。 詳細は据付説明書のP24を参照してください。	—
	操作パネルのモードランプが点灯しない、または点滅する。	●浄水カートリッジが目詰まりしていませんか。 ⇒水道水の水質(濁り、鉄さびなど)によって目詰まりの時期に大幅な差が出る場合があります。 浄水カートリッジを交換してください。	P15~P17
		●水圧の低下により流量が下がっていませんか。 毎分0.8L以上必要です ⇒水圧が回復するまでお待ちください。	P10
		●アルカリ整水器専用水栓のレバーハンドルを絞りすぎていませんか。 ⇒レバーハンドルを開けてください。	P8
	アルカリイオン水、酸性水生成中に浄水モード(浄水ランプが点灯する)に勝手に切り替わる。	●アルカリイオン水、酸性水を下記の時間連続して生成すると、本体内の安全装置が作動して生成を停止します。 ・アルカリ1・2・3・・・約30分 ・酸性水・・・・・・約10分 (「浄水」は使用できます) ⇒アルカリ整水器専用水栓のレバーハンドルを閉じた後、約30分待つてから再度ご使用ください。	—
カートリッジ交換ランプ(赤色)が点灯したままになる。	●カートリッジ交換リセットボタンを押し忘れていませんか。 ⇒浄水カートリッジを交換したときは、カートリッジ交換リセットボタンを3秒以上押ししてください。	P17	
操作パネルのモードランプが点滅から点灯に切り替わらない。	●電源が切断されませんでしたか。	P9	
	●一定期間使用されていませんか。 ⇒2.7L放水するまでお待ちください。	P9	
アルカリイオン水・酸性水について	「アルカリイオン水」がpH測定液でテストしても、青色や紺色にならない。	●水道水中の炭酸の影響です。電解はされています。炭酸の有無は次の方法で再度確認してください。 ⇒①アルカリ2のアルカリイオン水をコップに入れます。 ②pH測定液を2滴ほど専用コップに入れます。 ③コップにとったアルカリイオン水を専用コップの目盛りまで入れます。このとき、入れた瞬間に青色か紺色になってからすぐに緑色や黄色に変色する場合は、炭酸が含まれています。	P12

16. 定格・仕様

修理を依頼される前に次の対応をしてください。

	現象	考えられる原因と対応	参照ページ
アルカリイオン水・浄水・酸性水について	アルカリイオン水、酸性水、浄水の水量が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●浄水カートリッジが目詰まりしていませんか。 ⇒水道水の水質（濁り、鉄サビなど）によって目詰まりの時期に大幅な差が出る場合があります。 浄水カートリッジを交換してください。 ●アルカリ浄水器専用水栓の止水機構付分岐栓を絞りすぎていませんか。 ⇒止水機構付分岐栓を開けてください。 ●本体や浄水カートリッジに接続されたホースが折れ曲がっていませんか。 ⇒折れ曲がらないように接続してください。 	P15～P17 P8 P7
	いやな味やにおいがする。	<ul style="list-style-type: none"> ●浄水カートリッジの寿命です。 ⇒浄水カートリッジを交換してください。 ●アルカリイオン水のpH値が高くなっていませんか。 ⇒「アルカリ3」でご使用中の場合、「アルカリ2」、「アルカリ2」でご使用中の場合、「アルカリ1」にアルカリモードを下げてください。 ●モードランプが点滅中の水を使用していませんか。 ⇒点灯が変わってから使用してください。 ●酸性水を使用していませんか。 ⇒アルカリモード、浄水を使用してください。 	P15～P17 P10 P10 P10～P11
	白い浮遊物がでる。	●カルシウムが反応してできた固形分です。 ⇒飲用しても害はありません。	—
	「アルカリイオン水」をコップで受けると、キラキラした浮遊物が見えたり、茶褐色または黒色の沈殿物や浮遊物が見える	●pH値が高いため水に溶けている成分（主としてミネラル分）が、水酸化物となって出ます。 (飲用しても害はありません) ⇒「アルカリ3」でご使用中の場合、「アルカリ2」、「アルカリ2」でご使用中の場合、「アルカリ1」にアルカリモードを下げてください。	P10
	アルミ製のヤカン、鍋などの表面が黒くなった。	●アルカリ性の水を入れて加熱すると、酸化して黒くなります。 (飲用しても害はありません) ⇒アルマイト加工した製品か、アルミ製以外のものを使用してください。	—
アルカリイオン水を使ったら	ヤカン、ポットの中に白い物質が付着する。	●水に溶けていたカルシウムなどが結晶化したものです。 (飲用しても害はありません) ⇒お湯で薄めた酢に浸すときれいになります。	—
	お湯が白く濁る。	●pH値が高いため水に溶けていたカルシウムなどが結晶化したものです。 (飲用しても害はありません) ⇒「アルカリ3」でご使用中の場合、「アルカリ2」、「アルカリ2」でご使用中の場合、「アルカリ1」にアルカリモードを下げてください。	P10

一般的名称	連続式電解水生成器 (JMDNコード71024000)			
類別	機械器具 (83) 医療用物質生成器			
医療機器分類	管理医療機器			
販売名	ビルトインアルカリ浄水器D01			
医療機器認証番号	224AKBZX00031000			
定格	AC100V 50-60Hz 2.9A			
消費電力	最大約250W (待機時: 約0.5W)			
使用可能配水管圧力	0.07～0.75MPa			
使用可能な動水圧	0.07～0.35MPa (使用可能な最小動水圧 0.07MPa)			
使用水温	35℃未満			
材料の種類	ABS樹脂、ポリアセタール、白金、チタン			
本体	サイズ	幅170mm×奥行104mm×高さ294mm		
	質量	約3.5kg (満水時約4.0kg)		
	電源コード	1,200mm		
電解	方式	連続電解方式		
	電解能力切替	アルカリ: 3段階 酸性: 1段階		
	連続使用可能時間	アルカリ1・2・3・・・約30分 酸性水・・・・・・約10分		
	定格水量	2.5L/分 (水圧0.1MPa、20℃のとき)		
	吐水量 (生成水量)	TJS-TC-U19 吐水口水量: 約2.25L/分 排水口水量: 約0.25L/分 (水圧0.1MPa、20℃のとき) 吐水口水量: 約3.6L/分 排水口水量: 約0.4L/分 (水圧0.3MPa、20℃のとき)		
電極洗浄	自動洗浄方式			
専用水栓	形態	元止め式流量調節機能付水栓		
	材料の種類	黄銅、ステンレス、EPDM		
	取付穴	直径36mm～40mm		
	取付方式	上面施工方式		
	水栓操作ケーブル	1,500mm		
浄水カートリッジ	サイズ	全高: 253mm 吐水口高さ: 220mm 排水口高さ: 29mm 回転半径: 155mm		
	質量	約1.5kg		
	材料の種類	ABS樹脂		
	ろ材の種類	中空糸膜 (ポリエチレン)、セラミック、活性炭、不織布		
	浄水能力	遊離残留塩素	総ろ過水量 40,000L (除去率80% JIS S 3201 での試験結果)	
		濁り	総ろ過水量 10,000L (ろ過流量50% JIS S 3201 での試験結果)	
		クロロホルム	総ろ過水量 9,200L (除去率80% JIS S 3201 での試験結果)	
		プロモジクロロメタン	総ろ過水量 20,000L (除去率80% JIS S 3201 での試験結果)	
		ジブロモクロロメタン	総ろ過水量 20,000L (除去率80% JIS S 3201 での試験結果)	
		プロモホルム	総ろ過水量 20,000L (除去率80% JIS S 3201 での試験結果)	
		テトラクロロエチレン	総ろ過水量 20,000L (除去率80% JIS S 3201 での試験結果)	
		トリクロロエチレン	総ろ過水量 20,000L (除去率80% JIS S 3201 での試験結果)	
		総トリハロメタン	総ろ過水量 9,200L (除去率80% JIS S 3201 での試験結果)	
		CAT (農薬)	総ろ過水量 20,000L (除去率80% JIS S 3201 での試験結果)	
		2-MIB (カビ臭)	総ろ過水量 20,000L (除去率80% JIS S 3201 での試験結果)	
		溶解性鉛	総ろ過水量 10,000L (除去率80% JIS S 3201 での試験結果)	
		1,2-DCE*	総ろ過水量 9,200L、除去率80% JIS S 3201 附属書A試験結果	
		ベンゼン	総ろ過水量 9,200L、除去率80% JIS S 3201 附属書A試験結果	
	陰イオン界面活性剤	総ろ過水量 9,200L、除去率80% JIS S 3201 試験結果		
	フェノール類	総ろ過水量 9,200L、除去率80% JIS S 3201 試験結果		
ジェオスミン	総ろ過水量 9,200L、除去率80% JIS S 3201 試験結果			
鉄 (微粒子状)	除去率80%、JWPAS B 試験結果			
アルミニウム (中性)	除去率80%、JWPAS B 試験結果			
ろ材の取替時期の目安	12ヵ月 (1日25L使用した場合) (クロロホルムを基準としております)			
質量	約0.6kg (満水時1.3kg)			
サイズ	最大径80mm×高さ275mm			
除去できない成分	水に溶けこんでいる塩分 (海水)、金属イオン類 (鉛は除く)			

*1,2-DCE: シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン

※アルカリイオン水を塩素チェッカーで検査すると、反応を示す場合があります。
これは、アルカリイオン水生成時に塩化物イオンにより発生した極微小の塩素であり人体に影響はありません。

製造販売元	マクセル株式会社
製造元	福岡県田川郡福智町伊方4680 TEL0947-22-0585

